

どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし  
どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をする それが 株式会社 フジタ です。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します

納入  
実績

## 国立大学法人 電気通信大学

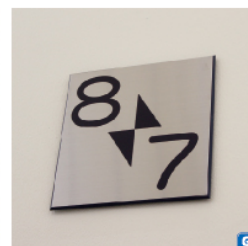
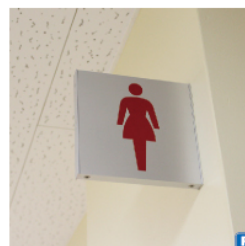
大学校内・屋外サインを製作をしました。



今回ご紹介させていただくのは国立大学法人 電気通信大学様です。

電気通信大学は東京都調布市にある国立大学です。

国立大学法人が設置する大学で唯一、地名（都市名、地域名）が入らない大学で、これは「日本全国に開かれた大学を造る」という建学精神を表しているそうです。フジタでは6年ほど前から大学各棟のサインのご注文をお得意様を通していただいております。今回は差し替え式の案内板と室名札80台を規格のピクトサイン以外に納めさせていただきました。アルミ製のサインで機能的かつ落ち着いた校内に演出しておりますが、今回のサインを取り付けたことで、より統一感のある棟内になりました。今後も快適なキャンパスづくりのお役にたっていければと思います。



A 総合案内板 B 総合案内板 C 室名札 D 室名札  
E 室名札 F ピクトサイン G 階数表示



## 納入レポ!

## 江東区立水神小学校



(1)



(2)



(3)



(4)

2008年、深川第三中学校のサイン工事一式のご注文を頂いたのをスタートに、これまで数矢小・元加賀小・第二亀戸小・小名木川小・第四砂町小・第二大島中・明治小・深川一中・深川第六中など江東区の小中学校では大変お世話になっております。

そして今回御注文いただいたのが水神小学校です。

通常は室名札・案内板が中心なのですが、お客様から御要望があれば、このような仕事も受けています。

箱文字の取付けは、まず原稿を水平に貼り(1)、アンカーの位置を正確にあけます(2)。穴の掃除をした後、ケミカルアンカーを打込みます(3)。そして文字をアンカーに、取付をしていきます(4)。江東区様に限らず全国よりご相談お待ちしております。

担当：東京支店 鳥羽 晋太郎

### 学校のための

## 強い味方

今回はサインとは全く違った製品 跳び箱をご紹介します。



### ■ 跳び箱の規格

おそらく皆様も一度はお使いになられたことがある跳び箱。

文部科学省の規格では、長さが80cm、100cm、120cmのものがあり、その他にも長さ60cmの小型のものや、さらに小さい36cmの幼児用タイプなど、さまざまな大きさの跳び箱があります。跳び箱は主に小学校の体育の授業で使用され、最もポピュラーなものは、頭部の長さが80cm・巾35cm、最下部の長さが80cm・巾80cm、段数は8段(最大高さ100cm)で、小学校用8段ということで小8(ショウハチ)と呼ばれています。もちろん学校でご使用になれる器具ですので、安全基準も明確にされており、製品安全協会の規格に基づいて製造されます。

### ■ 堅牢な作りの跳び箱

跳び箱の使用環境は非常に厳しいため、堅牢に仕上げる必要があります。材質は木製 角の組み付けは、ロッキング加工が主流です。(ロッキング加工は、日本酒の升に使われている方法です)角のロッキング加工の内側にはさらに、隅木を取付、その隅木は金具で固定しております。もし、通常の箱物家具の作り方で作った跳び箱を使用したなら、その日のうちに壊れてしまい、子供たちが怪我をしてしまうことになりかねません。この堅牢な製作方法が跳び箱の長期耐久性を生み、20年以上前に作られたものでも、よく頭部帆布の張替えの依頼があります。見た目は塗装がはがれたり古くなっておりますが、本体はどこにもガタツキもなく、頭部帆布の張替えだけでまた何年も寿命をのばすことができます。

### ■ 跳び箱の製作

小8(ショウハチ)を例に挙げると、各段で寸法が違い、多くの板サイズを加工する必要があるため、製作の初期段階でもとても手間がかかります。また、何よりも大切な安全を守るためには、積み重ねた状態でもガタツキがないよう精密な加工、上記のとおり堅牢に作り上げる必要があり、そのような製作工程を経て、製品安全協会の規格審査を受け、多くの安全規格を満たしている証として「SGマーク」を表示することができます。各段の板加工は機械で行いますが、組立は一段一段手作業で行っております。この1連の組立作業は、熟練の作業員2名が必ず担当しておりますが、その2名をもってしても最終の組立工程はひとりあたり一日に3台が限界です。沢山の材料と多くの加工工程を経て、愛情たっぷりに製作される跳び箱。

ご興味のある方はお気軽にお問合せください。



跳び箱の製造風景





今月の

1 オシ!  
アイテム

毎月、学校や施設で役立つサインをご紹介します。



Check!

マグネット着脱式  
なので表示基板の  
交換が簡単に  
できます



## 今月は「TWプレート」をご紹介します!

今月は木製フレーム室名札「TWプレート」をご紹介します。

ゆるやかにカーブのかかった木製枠にアクリルの表示基板を使ったTW室名札。小・中学校をはじめ、幼稚園から老人ホームまで幅広く色々な施設でご使用いただいております。

このTWプレートですが、マグネット着脱式で表示基板が交換できますので部屋（教室）の移動にも楽々対応。またオプションで、表示基板をアクリルではなく、アルミ・木目柄・和紙などに変更が可能などバリエーションも豊富です。

木の柔らかな雰囲気がありつつ、表示基板で様々なタイプのプレートにコーディネートができる室名札です。

NEWSIGN  
おひろめ

フジタの“新商品 研究生”をご紹介します。

## 「アクリル室名札 別注レーザー加工」をご紹介します!

フジタでは様々な規格室名札をご用意させていただいておりますが、完全別注のプレートも製作いたします。

今月は、アクリル室名札（別注レーザー加工）をご紹介します。

よくよく考えてみると、弊社の室名札で「正方形」「横長」の室名札は数多くあるのですが、縦長の室名札はほとんどありませんでした。

縦長の室名札のメリットは、扉の横の狭いスペースでも無理なく設置ができます。

Point!



レーザー加工ならではの  
繊細な形にもカットが  
できます



## SIGN まめ知識 コ～ナー

～フォントサンプル例～

事務室 丸ゴシック

事務室 角ゴシック

事務室 教科書体

事務室 POP体

事務室 楷書体

## “フォント” (書体)

私たちが日頃何気なく見ている（読んでいる）文字。家の中でテレビやパソコンのディスプレイを見ても、一歩外に出て街を歩いても、いたるところに文字は溢れています。

今回は普段なんとなく見ている文字のお話。

私どもが室名札のご注文をいただく際に、当然プレートの種類や大きさ、文字の内容などのご指示いただくのですが、その他に必ずご確認をさせていただくのがフォント（書体）です。一言でフォントといっても、丸ゴシックや角ゴシック、明朝体に楷書体と本当に様々なフォントがあります。例えば丸ゴシックひとつをとってみても、様々なメーカーからフォントが販売されており、さらにその中でも太い、細い、中間など細かくわかれています。その他に、皆様もよくお使いになられている「教科書体」や、細かい文字がギッシリ並んでいても読みやすいように工夫がされた「新聞書体」など、出版物それぞれに専用に製作されたフォントもあります。もちろん好みや設置する状況に合わせてフォントは決定されるのですがここでサインにおけるフォント選びの基本をひとつ。見せる文字（看板など一目見てインパクトを与えたいもの）は太い書体、読ませる文字（説明文など細かい文字が並んだ表示板）は細い書体で表示をすることが好ましいと思います。



## 京都めぐり

フジタの本社には京都にあります。  
地元ならではの京都の魅力をご紹介します。

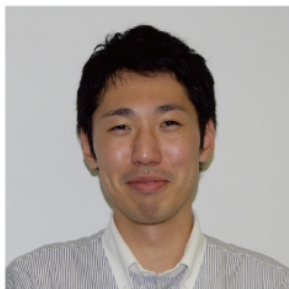


永観堂禅林寺HP  
<http://www.elkando.or.jp/osirase.htm>

### 京都府 京都市「紅葉ライトアップ」

京都の秋を彩る紅葉。20箇所を超える寺院で紅葉ライトアップ（夜間特別拝観）されており、その中から今回は永観堂禅林寺に着目したいと思います。今ではすっかり定着した紅葉ライトアップですが、その先駆けとなったのが紅葉の名所として知られる永観堂禅林寺で、1994年から始められました。2007年より、徐々に消費電力の少ないLED照明に交換され、環境にも配慮して消費電力を削減するなどの取り組みもされているようです。境内の庭園にはイロハモミジ、ヤマモミジ、オオモミジなど約3000本の紅葉樹が植えられており、阿弥陀堂へと続く石段のモミジのトンネルや、多宝塔が夜の東山に浮かぶように照らされた放生池からの景色が見どころです。錦秋の夜に紅く色づいたもみじが、ライトアップによって幻想的に浮かび上がる幽玄の世界には心が癒されます。昼とは異なる雰囲気を感じてみてください。

## フジタスタッフの広場



### 営業部：鳥羽 晋太郎 入社2年目

入社2年目の鳥羽と申します。

東京支店で営業活動を日々行っております。

この情報誌も毎月配布させて頂いております。

自分で配っている情報誌に自分が掲載されるのはちょっと恥ずかしいですが、今月号で皆様、私の顔を忘れられなくなったのではないのでしょうか!?（笑）

営業としてはまだまだ駆け出しだと思いますが、これからもより多くのお客からご注文がいただけるよう頑張ります!!



## お問い合わせ

カタログご請求・会社見学も随時受付しております。  
詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

### 総合カタログ配布中



最新【Vol.13-2】

### 本社会社見学 受付中



### ECOへの取り組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります!



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付け、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

### 株式会社 フジタ

京都本社 Tel. 075-592-7550 Fax. 075-592-7524  
担当：今井 E-mail: info@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4

東京支店 Tel. 03-3556-6540 Fax. 03-3556-6931  
担当：鳥羽 E-mail: tokyo@fujitanet.co.jp



〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル 6F

☎ ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします。